

# 熱硬化性樹脂

Vol. 8 No. 1 (1987)

## — 目 次 —

### 一般報文

フェノール樹脂を基体とするタンパク質吸着剤の合成と性質

……中本 義章・池田 努・石田真一郎……( 1 )

### 総 説

X線光電子分光法による高分子材料表面の測定と解析

……中山 陽一・石谷 炯……( 8 )

ポリ-*p*-ビニルフェノールの応用

……藤原 寛・松本 理……( 25 )

フェノール樹脂化学と仮説

……鶴田 四郎……( 37 )

第36回熱硬化性樹脂講演討論会・要旨・質問・回答 ……………( 50 )

編集委員会 ……………( 65 )

投稿規定・原稿執筆の手引 ……………( 66 )

# 熱硬化性樹脂

Vol. 8 No. 2 (1987)

## — 目 次 —

### 一般報文

アルミニウムアセチルアセトナート-フェノール系触媒による  
エポキシ樹脂の硬化反応

……飯島孝雄・関根重幸・垣内 弘……(73)

### ノ ー ト

ベンゾフラン環含有ポリイミド樹脂の合成と二・三の性質

……吉岡 斌・都甲 明・竹田敏郎……(80)

### 技術報文

耐熱エポキシ樹脂の開発

……箕田芳郎・窪寺一直・相戸勇三・大橋貞夫……(86)

### 総 説

アリル系樹脂の最近の進歩—アリル化合物の重合に関する基礎的展開を中心に—

……松本 昭……(99)

G. Zigeuner と尿素樹脂(1)

……鶴田四郎……(114)

編集委員会

……(126)

# 熱硬化性樹脂

Vol. 8 No. 3 (1987)

## — 目 次 —

### 一般報文

光硬化によるエポキシ/アクリル IPNs の合成と物性

……垣内 弘・笠井鉄夫・飯島孝雄…… (127)

### 技術報文

ICの実装工程における導電性接着剤からの発生ガス成分と  
ワイヤボンダビリティ

……山岡重徳・水野増雄…… (135)

### 総 説

熱硬化性粉体塗料の最近の動向

……竹田博文…… (141)

エポキシ樹脂最近の進歩

—エポキシ樹脂の強じん化—

……垣内 弘…… (152)

G. Zigeuner と尿素樹脂(2)

……鶴田四郎…… (172)

書 評

…… (185)

編集委員会

…… (186)

# 熱硬化性樹脂

Vol. 8 No. 4 (1987)

## — 目 次 —

### 一般報文

種々の組成と反応性末端基を有するポリ(ブタジエン-CO-アクリロニトリル)によるビスマレイミド樹脂の強靱化

……武田信司・垣内 弘…… (187)

### ノ ー ト

メチロールメラミンのオリゴマーモデルとしてのメラミン3核体の構造に関する分子軌道法による考察(2) 捩れ型のメラミン3核体モデルとメラミンオリゴマーの立体構造モデル

……犬塚功三・柴 隆一…… (196)

CP/MAS C13-NMRによるエポキシ樹脂の硬化度評価

……藤田直克…… (203)

### 総 説

高分子の熱膨張係数を支配する因子

……金城徳幸・尾形正次・沼田俊一…… (208)

S-トリアジン化合物とエポキシ樹脂の反応および硬化物の物性

……鎌形一夫…… (222)

合成樹脂化学における融点の意味について

……鶴田四郎…… (235)

「熱硬化性樹脂」第8巻 総目次

…… (247)

編集委員会

…… (248)